

2019年2月5日

協和発酵キリン株式会社 グローバルマネジメント体制 変更のお知らせ

協和発酵キリン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：宮本昌志、以下「協和発酵キリン」）は、2019年4月1日付で当社のグローバルマネジメント体制を変更します。

協和発酵キリン 代表取締役社長の宮本昌志は次のように述べています。

「私たち協和発酵キリンの事業がグローバルに拡大して行く中、当社が掲げている『グローバル・スペシャリティファーマへの飛躍』の実現や、さらなる成長を見据え、グローバルマネジメント体制の変更をすることにしました。日本・EMEA（ヨーロッパ・中東・アフリカ）・北米・アジア/オセアニアの4つの「地域」とグローバル・スペシャリティファーマとして必要な「機能」を軸とする新たな体制を『One Kyowa Kirin』とし、画期的な新薬を世界中の患者さんに届けていきます。」

グローバルマネジメント体制変更の内容は下記の通りです。

記

実施日：2019年4月1日

変更内容：1) 米国および欧州組織の再編

Kyowa Kirin USA Holdings Inc.は北米地域（米国・カナダ）を統括する。

President of Kyowa Kirin USA Holdings Inc.: Thomas Stratford（現 Kyowa Kirin International PLC 社長）

Kyowa Kirin International PLC は EMEA を統括する。

President of Kyowa Kirin International PLC : Abdul Mullick（現 Kyowa Kirin International PLC 副社長）

2) グローバルプロダクトマネジメントオフィス（Global Product Management Office
の新設）

協和発酵キリン社長直下にて、当社のグローバル戦略品（プロスマブ、モガムリズマブ、イストラデフィリン）のマネジメントを一元的に行う。

Head of Global Product Management Office: 須藤 友浩（現 Kyowa Kirin International PLC 副社長）

変更理由：当社グローバル戦略品の価値最大化およびグローバルガバナンス強化のため。

以 上

協和発酵キリングroupは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。